

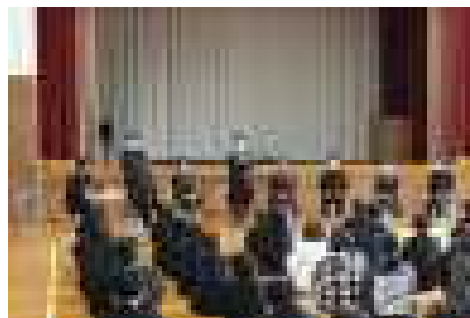
# 高き技術



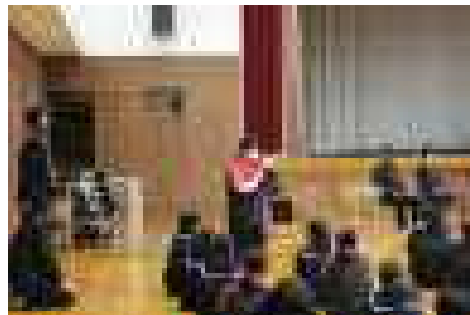
校訓 『独立 協力 技術』

学校教育目標「豊かな人間性と自主的精神に満ちた生徒を育てる」 HP  
重点目標「つながり力を高め、しなやかでたくましい伯太中生徒を育てる」  
(令和2年12月14日発行 校長 秦 誠司)

## いじめをテーマにした人権集会を開催しました



【パネリストの意見発表】



【フロアーからの意見発表】

12月9日、生徒会主催の人権集会を開催しました。人権週間にあわせた取組です。

テーマは「いじめはなぜ起こるのか」「いじめをなくすためには」です。生徒会長がコーディネーターとなり、新旧執行部役員がパネリストとなって自分の意見を発表しました。それぞれのテーマについては次のような意見がありました。

### 「いじめはなぜ起こるのか」

- 相手を知らないことから違いを認められないのではないかと
- リーダーにつられていじめが大きくなる
- からかいやふざけがエスカレートする
- 少しのいじりからいじめになっていく
- ストレスや不満をぶつけてしまう
- 起きている問題をいじめられている人に押しつけてしまう
- 違いを個性として認めることがいじめをなくすことにつながる
- 小さいうちに解決することが大切
- 悪意がなくても、いやなことをすればいじめにつながる

### 「いじめをなくすためにはどうすればよいか」

- バースデーリングのような交流活動をしてよいところを見つける
- 話し合いが大切、アンケートも実施していくとよい

- このような集会を開くこと
- 相手の気持ちを考えようとする、言葉で伝えるようにする

このような意見交換の後意見を求められたので、「人は特に不調の時、ストレスや不満を相手にぶつけてしまうこともあり、それがいじめにつながるのでは  
ないかと思うがどう考えるか」と質問しました。これに対しては次のような意見  
がありまして。

- 相手に対して「いけない」と思った時に素直に謝る
- 友人が優しく接してあげるとよい
- 相談をすすめる
- 人に当たっているのを見たら注意したり、相手をサポートしたりする
- 気軽に話しかけるとムードがあると相談しやすい
- いじめをなくすと言うことは簡単だが小さなことから取り組むことが大切

集会の最後に「いじめをなくすための新たな取組」に対する意見では

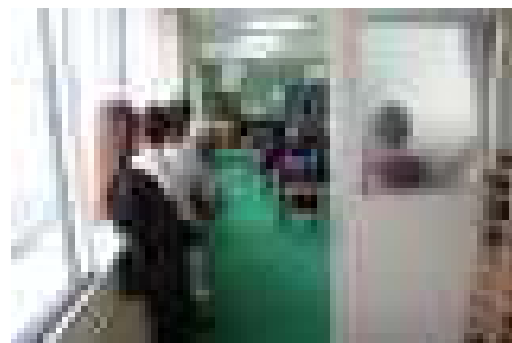
- お互いの長所を見つけて活動をする
- 些細なこと、小さなことでも素直に謝る
- あいさつが大切
- などの意見がありました。「集会の感想」として
- いじめがあれば、周りが勇気を出して注意をして止める
- ルールをきちんとし、いじめを許さないこと
- エスカレートする前の小さなところで止める
- 不安や不満があったら聞いてあげる
- 「ありがとう」などをきちんと伝えて伝える
- 自分を見つめ直ししたり、相手を理解しようと心がける

今回初めて生徒会主催の人権集会を開催しました。「いじめの原因や解決策」  
について、自分のこととして捉え、深く考え次々と発言がありました。また、  
発言しなかった人も意見を聞いて、うなずきながら自分の考えを深めている姿  
がありました。

社会では、立場や境遇が異なると、考え方にも違いが生じてきます。価値観  
も生活習慣もそれぞれ異なる人たちが一緒に暮らせば、衝突や対立も起りま  
す。自分と異なる価値観の人と出会ったとき、頭から否定するという態度では  
うまくいくはずはありません。うわべだけ相手にあわせてしても、自分自  
身の心の中にわだかまりがあれば、関係性はぎくしゃくしてしまうでしょう。  
も、「衝突を避けたいから、深く関わらないようにする」という態度を貫くの  
も寂しいことです。

今回の生徒集会では、相手を理解しようとする、相手を認めようとする  
こと、勇気を持って伝えること、近くにいる人が支えること、などがいじめを  
なくし良好な人間関係づくりに必要だということ、考えるよい機会でした。  
これはまさに、安来市中学生徒会サミット「いじめ撲滅行動目標2020」  
で呼びかけていることです。

伯太中学校の人権宣言「135色宣言」、サミットの宣言や行動目標を伯太  
中に関わるすべての人が心にとめ、「いじめゼロ」「体罰・ハラスメントゼロ」  
「児童虐待ゼロ」など人権が尊重され安心して学べる学校づくりを進めてい  
きましょう。



## 期末懇談・参観日

ご来校ありがとうございました。

今年度初めての参観日でしたが、お子様の学校生活の様子はいかがだったでしょうか？引き続き感染防止対策に努め、安心して学べる学校づくりを進めて参りますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。